

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和5年 6月 15日

福岡市長 高島 宗一郎 殿

提出者

住 所 福岡市西区小戸二丁目5番1号

氏 名 西部水処理センター所長 鬼塚 雄二

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 092-407-0553 (新西部操作係)

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和4年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

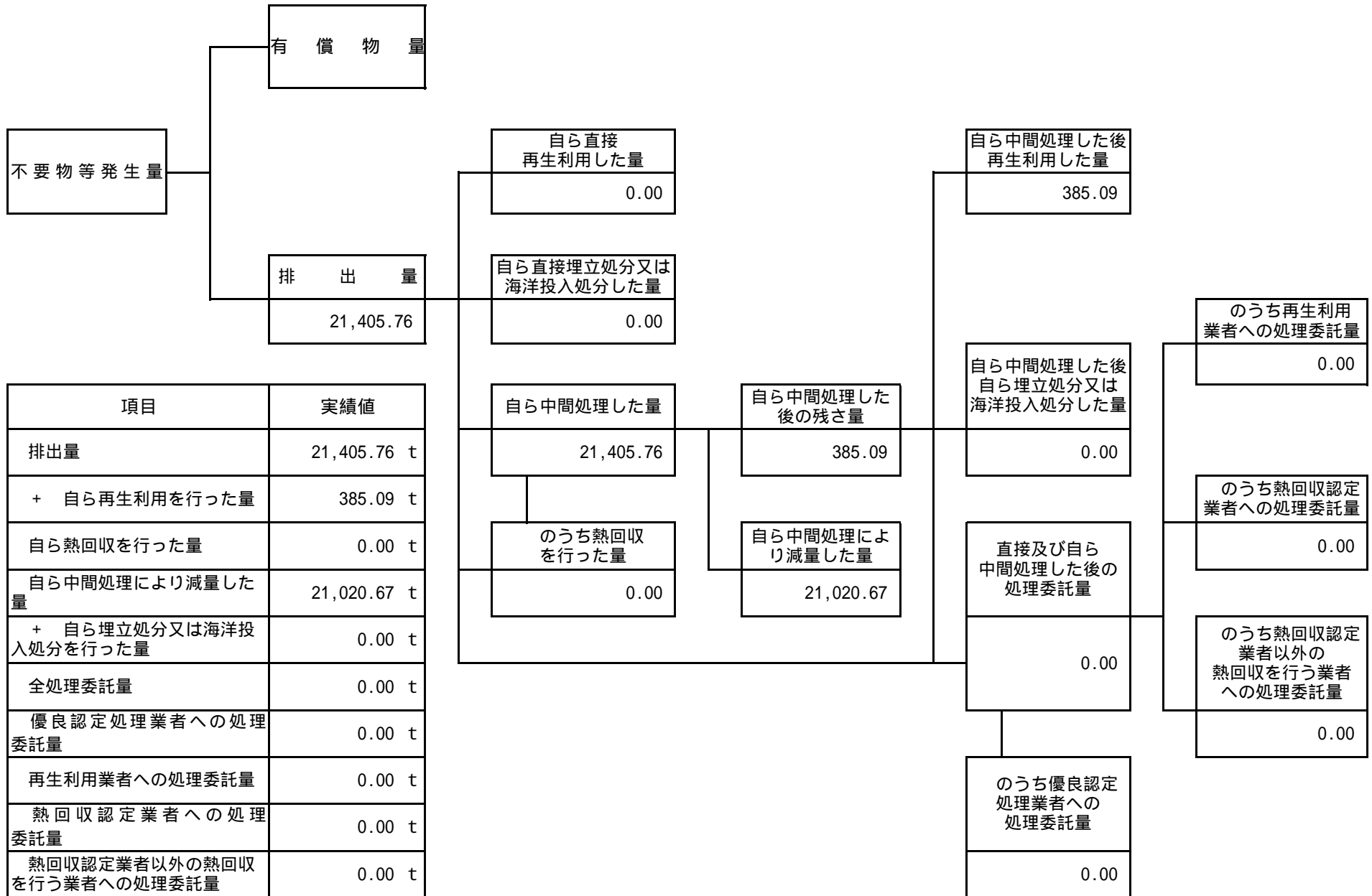
事業場の名称	福岡市新西部水処理センター
事業場の所在地	福岡市西区学園通三丁目2149番地
事業の種類	下水道事業
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	32,393 t	全処理委託量	0 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	615 t	優良認定処理業者への処理委託量	0 t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	再生利用業者への処理委託量	0 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	31,778 t	認定熱回収業者への処理委託量	t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t
事務処理欄			

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 汚泥)



項目	実績値
排出量	21,405.76 t
+ 自ら再生利用を行った量	385.09 t
自ら熱回収を行った量	0.00 t
自ら中間処理により減量した量	21,020.67 t
+ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00 t
全処理委託量	0.00 t
優良認定処理業者への処理委託量	0.00 t
再生利用業者への処理委託量	0.00 t
熱回収認定業者への処理委託量	0.00 t
熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t

産業廃棄物処理計画書

令和5年 6月 15日

福岡市長 高島 宗一郎 殿

提出者

住 所 福岡市西区小戸二丁目5番1号

氏 名 西部水処理センター所長 鬼塚 雄二
(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

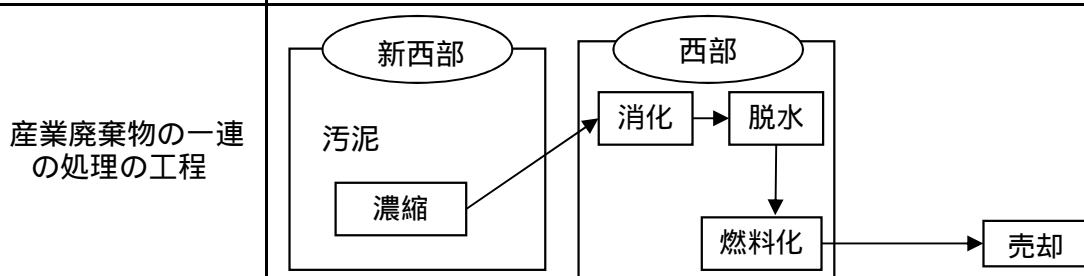
電話番号 092-407-0553 (新西部操作係)

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

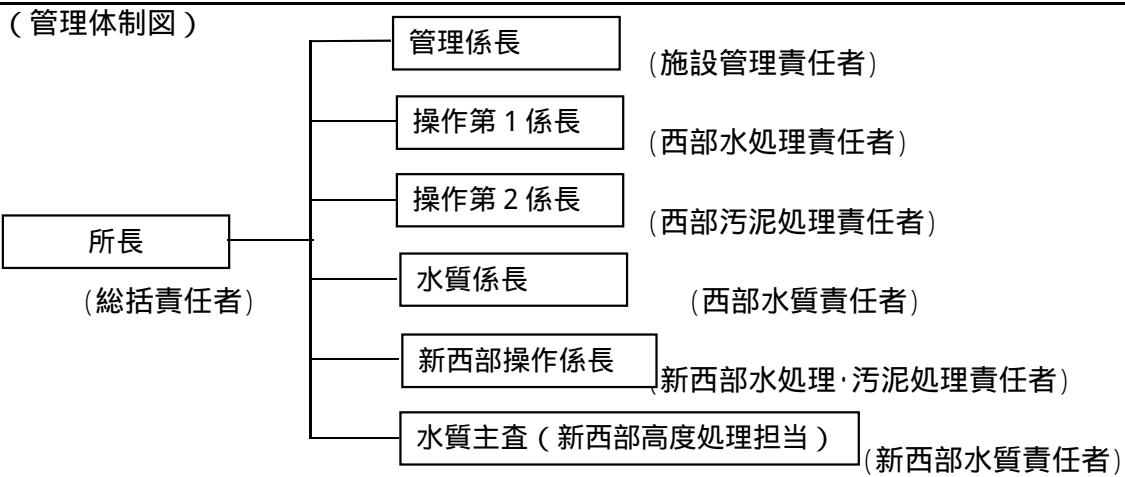
事業場の名称	福岡市新西部水処理センター
事業場の所在地	福岡市西区学園通三丁目2149番地
計画期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

事業の種類	下水道事業
事業の規模	下水処理能力 15,400m ³ /日
従業員数	総数25名 市職員等5名, 運転17名, 施設管理 3名



産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

現状	【前年度(令和4年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	
	排出量	21405.76 t	t
	(これまでに実施した取組)		
計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	
	排出量	22000 t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の分別に関する事項

現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	385.09 t	t
	（これまでに実施した取組） 脱水後の汚泥を燃料化（炭化）		
計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	396 t	t
	（今後実施する予定の取組） 脱水後の汚泥を燃料化（炭化）		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	21026.67 t	t
（これまでに実施した取組） 脱水 脱水後の汚泥を燃料化（炭化）			
計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0 t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	21604 t	t
（今後実施する予定の取組） 脱水 脱水後の汚泥を燃料化（炭化）			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	（これまでに実施した取組）		
計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t	t
	（今後実施する予定の取組）		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	
	全処理委託量	0 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	0 t	t
	再生利用業者への処理委託量	0 t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	t
	（これまでに実施した取組）		

計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	
	全処理委託量	0 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	0 t	t
	再生利用業者への処理委託量	0 t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	t
	(今後実施する予定の取組)		
事務処理欄			